



アーバンライティング



<施設の概要>
 所在地:新潟県新潟市鳥屋野南部地区
 建築面積:46.5ha(総合スポーツゾーン)
 設計:国際航業(株)
 電気工事:西カナル・駐車場外灯他/六興電気(株)
 カナル橋・東カナル外灯他/(株)民電社
 レストハウス・散水ポンプ外灯他/東日本システム建設(株)
 サービスヤードハウス外灯他/(株)応用電業社

「森と湖」をテーマに 豊かな自然広がる安らぎの空間

Space for relaxation with rich natural surroundings with a theme
 “wood and Lake”

自然美をさりげなく演出する 屋外照明群

Groups of specific exterior lighting produce inconspicuous stage effects for a natural beauty

新潟市内に豊かな自然を残す鳥屋野南部地区内に広がる鳥屋野潟公園には、各種スポーツ施設、カナル(運河)、自然生態園を併設する「総合スポーツゾーン」があります。幅30m、延長450mのカナル(人工運河)沿いの遊歩道では、夜間、水面に映り込む照明や月の光を楽しめ、かつ夜間歩行中の事故を避けるため、足元灯(35Wローボルトハロゲンランプ埋込器具)を主とした照明配置としています。公園のシンボルである白鳥の飛翔をモチーフにしたカナル橋(運河に架かる橋)は、橋壁に設置された埋込形投光器(100W水銀ランプ)によって、橋全体が浮かび上がり、穏やかで上品な雰囲気を出しています。カナル橋広場は、階段で構成されていて、各階段には、光の筋を放つ光ファイバー照明を採用しています。イエロー・ピンク・ブルーの三色を順次自在に変化させ、さわやかな光のシーンをつくり出しています。カナルの両岸には並木が続き、照明も、その雰囲気を壊さないように、ほんのりと明るいイメージを創り出すよう配慮されています。

照明コンセプト

Lighting design concept

カナルプロムナードの照明は、並木の雰囲気を壊さないよう配慮する。カナル(人工運河)に映る光が創り出す、景観を意識した照明環境の創造。



カナル遊歩道の照明(1)
 Lighting on the promenade along the canal



カナル遊歩道の照明(2) 足元に光を浮かべた足元灯が主体で、階段部にはアプローチ灯を配置。水面には照明が美しく映り込んでいる
 Lighting on the promenade along the canal (2)



カナルアプローチの照明
 Lighting on the approach to canal
 ヨーロッパ調の街路灯で周辺に調和をよせている



プロムナードの照明
 Lighting on the promenade
 ほんのりと明るい街路灯を配置



カナル足元灯
 Canal footlights
 ベンチの下部からの光でベンチ位置の確認と事故防止が図られている



カナル橋のライトアップ
 Light-up of Canal Bridge
 地中埋込投光器で穏やかで上品なライトアップ



カナル広場(1)
 Canal square 1
 3色の光ファイバー照明でさわやかな光のシーンを演出(ブルー)



カナル広場(2)
 Canal square 2
 イエローのシーン



照明センター制御装置テーブル
 Lighting control console at the Lighting Center

主要照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
カナル遊歩道	足元灯	JR12V35W	137	35Wハロゲンランプ
カナルアプローチ	街路灯	HG-7396-KAI	12	HF100W
カナル橋(ライトアップ)	地中埋込器具	HT-1046W-KAI	18	HID100W
カナル広場	埋込光ファイバー照明	特注	10本	小形メタルハライドランプ150W
カナルプロムナード	街路灯	HG-4402N-KAI	22	HF200W